

令和3年度 事業報告書

令和3年4月1日 から 令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 大地

1 事業の成果

昨年に引き続き、就労継続支援B型、及び生活介護サービスを提供する障がい福祉サービス事業所「いちごの広場」の運営を行った。コロナ禍による活動の制約はありつつも、利用者の安全を第一にしながら事業の継続に努めた。

就労継続支援B型事業では、生産活動として従来より行ってきた農業、菓子製造、パン製造、受託事業等を継続して実施した。

農業では引き続き白ねぎの生産に取り組んだ。昨年度より栽培面積を増やし増収を図ったが、天候等の影響により被害が生じ、最終的な農産事業の売上高は前年度を下回る結果となった。

菓子製造、パン製造では各種イベントの中止による減収の影響を抑えるべく、従来の販売経路（喫茶、アスパル等）に加え施設等への出張販売を展開し販路の開拓を行った。この結果、前年度を超える収益を確保し、生産活動収入全体でも半分程度を占めるまでに伸びた。

ヴィステひえづでは、日吉津村の委託事業として「くつろぎカフェいちご」の営業、及び館内の清掃作業を継続して実施している。昨年度より集客は戻りつつあるが、ヴィステひえづの会議・イベント等の利用が低調な事もあり、喫茶の売上はコロナ禍前の半分程度で推移している。

マイナス要因が幾つかありつつも、本年度の生産活動事業収入は結果として前期を上回り、平均工賃は昨年度に引き続き15,000円を維持することが出来た。

生活介護事業では、引き続き「生産活動」と「余暇活動」を組み合わせたプログラムにより支援を行った。月に1度、日吉津村赤い羽根共同募金の助成事業として、音楽や楽器を使い体を動かす「音楽活動」を実施し、利用者の身体機能や心身の健康の向上を図っている。

令和4年3月末時点での登録者数は、就労継続支援B型20名、生活介護7名、年間平均利用者数は就労継続支援B型14.8名、生活介護2.9名、平均月額工賃は15,321円（就労継続支援B型）となった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型・生活介護サービス事業	常時	いちごの広場	15人	利用者27人	35,967
生産、販売事業	農業生産物、焼菓子、パン、手工芸品等の販売	常時	いちごの広場及び県内	15人	利用者27人 一般消費者	583
受託事業	ヴィンステひえづ喫茶営業及び清掃業務、広告紙の丁合い、キクラゲ調製作業、苗箱洗浄、日吉津村指定ごみ袋販売	常時	いちごの広場及び日吉津村内	15人	利用者27人 委託関係者	18

(2) その他の事業

実施なし

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。